

社会学委員会分科会の設置について

分科会等名：社会理論分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	社会学委員会
2	委員の構成	25名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	第25期の社会理論分科会での審議を踏まえ、令和5年7月4日に、『災禍の時代の社会学』を東京大学出版会より刊行した。そのフォローアップのためのシンポジウムを社会学委員会及び社会学委員会社会理論分科会の主催、日本社会学会との共催で、日本社会学会大会に合わせて開催すべく準備していたところ、本年度の日本社会学会大会の開催日程が10月9日に決定された。通常の手続きを経て分科会設置を進めると当該日程に間に合わないため、シンポジウムの準備・開催に対応するために本分科会を暫定設置したい。
4	審議事項	暫定設置期間中は以下を審議事項とする。 1. 期首に開催を予定するシンポジウム「災禍の時代の社会学」(日本社会学会との共催)の準備・開催 2. 第25期の分科会の課題精査に係る審議に関すること
5	設置期間	令和5年10月4日～令和5年12月31日
6	備考	

【委員会及び分科会】

○委員の決定（新規）

（社会学委員会社会理論分科会）

氏名	所属・職名	備考
有田 伸	東京大学社会科学研究所教授	第一部会員
今田 高俊	東京工業大学名誉教授/大学共同利用機関法人情報・システム研究機構統計数理研究所データ科学研究系客員教授	連携会員
遠藤 薫	学習院大学名誉教授	連携会員
落合 恵美子	京都大学名誉教授、京都産業大学現代社会学部客員教授	連携会員
筒井 淳也	立命館大学産業社会学部教授	連携会員
中村 高康	東京大学大学院教育学研究科教授	連携会員
町村 敬志	東京経済大学コミュニケーション学部教授、一橋大学名誉教授	連携会員
村上 あかね	桃山学院大学社会学部社会学科准教授	連携会員
山田 真茂留	早稲田大学文学学術院教授	連携会員
渡邊 雅子	名古屋大学大学院教育発達科学研究科教授	連携会員

【設置予定：第354回幹事会（令和5年10月4日）、決定後の委員数：10名】